

研究実施のお知らせ

2024年05月07日 ver.1.0

研究課題名

前十字靭帯損傷に合併した半月板損傷に対する半月板縫合術の治療成績

研究の対象となる方

2016年4月から2022年3月の間に島根大学医学部附属病院で前十字靭帯損傷と診断され、前十字靭帯再建術を施行された患者様のうち、半月板損傷を合併し手術治療を受けられた方で「膝前十字靭帯損傷に対する靭帯再建術の治療成績に関する後ろ向き研究 研究等管理番号：20230615-1 研究責任者：多久和 紘志」に参加された方

研究の目的・意義

膝前十字靭帯損傷に半月板損傷がしばしば合併することは知られています。半月板を切除すると変形性関節症性変化が進行することは知られていますが、前十字靭帯損傷に合併する半月板に対する手術治療が術後成績に及ぼす影響は明らかではありません。今回、当院での前十字靭帯損傷に合併した半月板手術の治療成績及びこれに影響を与える要因を研究し、結果を今後の治療成績の向上に寄与することを目的とします。

研究の方法

研究は手術を受けられた患者様のカルテのデータを用いて実施します。身体所見および画像所見(X線、CT、MRI)などを解析し治療成績に影響を及ぼした要因を解析します。

本研究で収集した個人情報には島根大学整形外科学講座内の厳重に管理されたコンピュータに保管します。新たに識別番号を設け、個人特定できないよう配慮します。また収集した生データの外部持ち出しは行いません。

本データは研究終了から少なくとも10年間保管し、以後研究対象者の識別が不可能な状態で廃棄します。

研究の期間

2024年7月12日～2026年3月

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。その

際にあなたのお名前など個人を識別できる情報を使用することはありません。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者：

島根大学医学部整形外科学講座 若槻拓也

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2025年6月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部整形外科学講座 若槻拓也

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2242 FAX 0853-20-2236